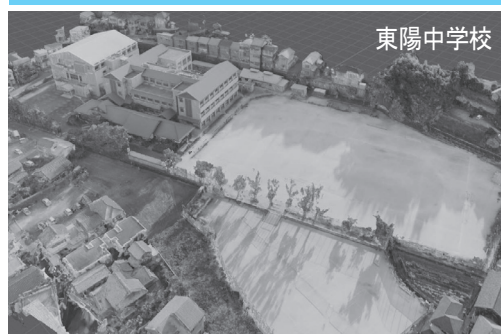


田辺市議会だより

発行 / 田辺市議会 編集 / 広報委員会

令和4年
(2022年)

11月号



東陽中学校



災害現場



J R紀伊田辺駅前周辺



田辺市役所



消防本部



武道館・植芝盛平記念館

第5回(9月)定例会 令和4年度田辺市一般会計補正予算などを可決

【目次】

主な議案の内容	P 2
議決結果	P 3
一般質問	P 4～5
行政視察来訪状況	P 6
議会用語解説ほか	P 7
第6回(12月)定例会予定ほか	P 8

表紙の写真

令和4年度より、「田辺市デジタルツインプロジェクト(DTP)」が始まります。ドローンで撮影した映像をデジタルの空間に再現することで、災害状況の正確な把握、災害シミュレーション、景観・観光など地域資源の保全など、多様なジャンルに活用可能です。低コストで迅速に行政運営を行うことができ、市民の皆様の利便性を高めるとともに、地域の魅力・価値の向上を目指します。

第5回（9月）定例会

令和4年第5回（9月）定例会は、9月6日から29日までの24日間の会期で開催し、「田辺市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について」など、市長提提議案10件を全て原案のとおり可決しました。

また、市長専決処分事項など4件の報告を受けたほか、令和3年度一般会計及び各種特別会計歳入歳出決算議案等16件は、各常任委員会へ付託し、閉会中の継続審査としました。本定例会では、9月15日、16日の2日間にわたり、8人の議員が一般質問を行いました。



主な議案の内容

▽第5回（9月）定例会

補正予算

●議案第4号

一般会計補正予算（第6号）

4億9068万8000円

・熊野の未来を拓く、ひとつづくりプロジェクト事業

1685万9000円

内閣府により、本市が「令和4年度SDGs未来都市」に、また本市の取組が「自治体SDGsモデル事業」に選定されたことから、国の地方創生支援事業費補助金の採択を受け、本市の取組の情報発信や関係人口間の交流促進、新たな関係人口の創出を図るための各種事業を実施する。

・地域振興基金積立金

100万円

農業振興を目的とした寄付金を頂いたことから、今後の農業振興事業に活用するため、地域振興基金に積み立てる。

・新型コロナウイルス接種事業

1億2600万円

新型コロナウイルスの接種体制を確保し、オミクロン株対応ワクチンの接種を実施するため、予算を増額する。

・高性能林業機械導入支援補助金

845万9000円

森林施業の効率化及び生産性の向上を推進し、労働力の軽減及び安全性の向上を図るため、高性能林業機械を導入する林業事業者に対して補助を行う。

・文里湾横断道路街路事業

8333万3000円

文里湾横断道路街路事業に係る県の補正予算が追加措置されることに伴い、県営事業負担金を増額する。

●議案第9号

一般会計補正予算（第7号）

4150万円

・熊野参詣道参宮橋災害復旧事業

4150万円

令和4年8月12日から14日の豪雨により被災した「熊野参詣道参宮橋」の復旧を行う。

●議案第26号

一般会計補正予算（第8号）

6億2300万円

・電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金

6億2300万円

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯（住民税非課税世帯等）に対して緊急支援給付金を支給する。

条例

●議案第1号

田辺市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

育児休業に係る取得要件の緩和を図るほか、所要の改正を行う。

その他議案

●議案第2号

業務委託契約の締結について

田辺市新庁舎電話通信網構築委託及び庁内ICTインフラ整備委託業務に係る業務委託契約の締結について、議会の議決を求めるもの。

契約額／1億9745万円

相手方／NECネットエスアイ株式会社関西支社

議決結果

第5回（9月）定例会

件 名		議決結果
5定報告第1号	専決処分事項について	承認
5定報告第2号	専決処分事項の報告について	報告
5定報告第3号	令和3年度一般財団法人龍神村開発公社の決算報告について	
5定報告第4号	令和3年度有限会社龍神温泉元湯の決算報告について	
5定議案第1号	田辺市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
5定議案第2号	業務委託契約の締結について (田辺市新庁舎電話通信網構築委託及び庁内ICTインフラ整備委託業務)	
5定議案第3号	市道路線の認定について	
5定議案第4号	令和4年度田辺市一般会計補正予算（第6号）	原案可決 (賛成多数)
5定議案第5号	令和4年度田辺市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決 (全会一致)
5定議案第6号	令和4年度田辺市介護保険特別会計補正予算（第2号）	
5定議案第7号	令和4年度田辺市診療所事業特別会計補正予算（第1号）	
5定議案第8号	紀南学園事務組合規約の変更について	
5定議案第9号	令和4年度田辺市一般会計補正予算（第7号）	
5定議案第26号	令和4年度田辺市一般会計補正予算（第8号）	

※議案番号の前の「5定」は9月定例会を表しています。

賛否が分かれた議案	議案の可否	紀新会					公明党			大志会		栄新会		くまのクラブ		清新会		日本共産党	
		安達 克典	市橋 宗行	宮井 章	尾花 功	塚 寿雄	小川 浩樹	加藤 喜則	佐井 昭子	浅山 誠一	尾崎 博文	松上 京子	柳瀬 理孝	北田 健治	安達 幸治	谷 貞見	橘 智史	福榮 浩義	久保 浩二
5定議案第4号 令和4年度田辺市一般会計 補正予算（第6号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	×	×

【○…賛成 ×…反対】 ※議長（北田健治）は議決に加わらないため斜線としています。

※議は議員からの質問・意見、市は市当局の答弁を表しています。

これからの漁業について 安達幸治議員

【議】過去に7船団あった**まき網船団**も今はわずか1船団となり、漁業の危機となっている。市として、今後どのように関わりを持っていくのか。

【市】水揚げの大部分を占める**まき網漁業**は、今後の本市の漁業振興を考える上で欠かせない重要な漁業である。**他の漁業も含め**、今後も漁業組合や漁業者などと十分に連携を図りながら、低迷する漁業の立て直しに取り組む。また、市では内の浦湾で試行しているスマの養殖を支援するほか、トラフグの陸上養殖について現地調査をしたところである。



土砂災害警戒区域及び特別警戒区域について 橘 智史議員

【議】一般的にレッドゾーンと呼ばれる土砂災害特別警戒区域等が県により指定され、市はホームページへの掲載やハザードマップを配布するなど周知を行っているが、制度に対する情報の理解が十分なのか疑問に思う。土砂災害から身を守るにはどのような危険箇所に住んでいるのか認識するべきだと思うが、市の考えは。

【市】土砂災害による被害を未然に防ぐには災害危険箇所に関する情報の周知が大変重要であり、様々な機会を通じて住民の方々への周知に努める。

【議】可能な限り、周知に努めていただきたい。



ライフジャケット活用による水辺の安全について 松上京子議員

【議】水難事故防止のため学校教育の場で**ライフジャケット**の着用体験を取り入れてはどうか。また、水辺での野外学習や教育活動の際、関係機関との連携により**ライフジャケットを無料で貸出す**ことについて見解はどうか。

【市】学校の水泳指導では、泳力の取得及び向上に取り組むとともに、水難事故防止の観点でも指導を行っている。今後、学校での**ライフジャケット**着用の学習も、必要な指導の一つとして検討したい。貸出しについては、庁内関係課、関係機関等と連携した体制づくりを調査、研究していきたい。



旧4町村における光回線通信網について 市橋宗行議員

【議】大塔・中辺路・龍神地区での光回線導入時の費用は、12万4,300円と高額であり通信速度にも違いがある。**時代に沿った整備をどのように考えているか。**

【市】地域のサブセンターからの距離や輻輳により、龍神地域では1メガビーピーエスを下回る速度も測定された。**重要な社会インフラとして他の事業者との差が広がらないよう対策を講じる必要がある。**

【議】ネット回線は第4のインフラとして、事業の民間売却も含め、今後の技術革新への対応などにより取組を進めてほしい。また、市民からの問合せにも真摯に迅速に向き合っていたいただきたい。



※編集の方針上、「うだ」「うである」といった文体に統一していません。

一般質問

※議は議員からの質問・意見、市は市当局の答弁を表しています。

循環型社会の取組について

加藤喜則議員

【議】 尿処理施設から排出される脱水汚泥を有効利用し堆肥化に取り組む自治体が多く、国も推奨している。高騰化する化学肥料の削減が求められている中、本市の今後の取組は。

【市】 現在のところ、紀南環境衛生施設事務組合「南清園」において、リン回収が行われ、肥料の原料として有効活用されている。稼働中の各処理施設の更新等に当たっては、時代の潮流からも循環型社会の構築・推進に向けた取組として、再生資源化施設の整備は必要と考えており、様々な再生資源化の方策の中から、最適なものを模索し、施設整備の取組を進めたい。



運動部活動の地域移行について

久保浩二議員

【議】 スポーツ庁からの提言では、部活動の休日地域移行について、令和5年～7年の3年間で可能な限り早期の実現を目指すとして示されているが、市の対応は。

【市】 国・県から具体的な指針等は来ておらず、令和7年度までに完全移行するというものではない。受入れ環境が整わない場合は現状の部活動を続ける。

【議】 受皿となる体制をつくるため、関連団体による協議・検討を進めるべきでは。

【市】 本年度中に意見交換の場をつくりたい。

【議】 部活動の地域移行は学校部活動の大転換になる。「生徒第一」の考えで無理せず確実に進めるべきだ。



新庁舎整備事業について

佐井昭子議員

【議】 新庁舎整備事業における物価高騰への影響、対応は。

【市】 事業の初期の段階から、有利な地方債や庁舎整備基金を活用して、後年度の負担を抑える方針である。今後、事業費が増加した場合でも市民サービスへの影響はないものと考えている。

物価及び資材費の高騰については、本市だけの問題ではなく、全国共通の大きな問題であるので、全国市長会等を通じ、国に対し、地方の行財政運営に支障が生じることがないように弾力的な財政措置を要望している。



旧統一協会について

前田かよ議員

【議】 旧統一協会は信仰を利用して犯罪行為をする反社会的カルト集団であり、最高裁でも詐欺的・恫喝的な普及活動は違法とされてきた。また**男女平等や性の多様性の否定**、他市では**家庭教育支援条例策定への策動**など、政策決定にも影響を及ぼしてきた。今後市は同協会とは関係を持たない意思表示すべきではないか。

【市】 本市は同協会や関連団体と関わりを持ったことはないが、今後も慎重かつ適切な対応を行ってまいりたい。

【議】 市民の生活を守るため、関連団体や協会関係者に対し、その言動に注意していただきたい。



※編集の方針上、「うだ」「うである」といった文体に統一しています。

令和4年（1月～9月）行政視察来訪状況

3自治体議会 15名の議員及び職員の方々が、本市に調査・研究のため来訪されました。

月	日	来訪自治体	人数	視察項目
7	19	兵庫県豊岡市	7	不良空き家対策事業 空き家を活用した移住定住推進事業について
	28	大分県国東市	4	田辺市の空き家対策事業について
8	1	福井県鯖江市	4	田辺市の空き家対策事業について

Q. 空き家対策事業にドローンはどうのように活用されていますか。

A. 屋根や立入禁止の敷地等、見えないと
ころの把握に活用しており、空き家だ
けでなく土砂災害にも活用できます。



Q. 空き家に関する相談件数、サポートし
た解体件数は年間どれくらいですか。

A. 相談件数は毎年 50 件～70 件くら
いで推移しています。市がサポートした
解体件数は毎年 60 件前後であるため、
相談件数とサポート件数がほぼ同数と
なっています。

Q. 部署内で通常業務をしながら兼務され
ているのですか。

A. 2名の職員が空き家専属で業務を行っ
ています。空き家専属で業務を行って
いるのは、県下で和歌山市と本市だけ
です。



議会用語解説

意見書 いけんしょ

地方公共団体の公益にかかわる事柄に関して、議会の意思を意見としてまとめたものです。

地方自治法第99条に基づいて議員が発案し、議決後、議会名で国会や関係行政庁へ提出することができます。

ただし、議会が属する地方公共団体の長に対しては提出できません。

付託 ふたく

議会の議決に要する事件について、議会の議決に先立って、くわしく検討を加えるために、所管の常任委員会、議会運営委員会または特別委員会に審査を委託することを行います。付

託される事件は、議案、請願、陳情、決議など議決を必要とする事件のほか、議会運営に関する事項等で、必要と認められるものすべてです。



市議会本会議の会議録や録画映像はインターネットからご覧いただけます
※下記からアクセスできます。

▼会議録検索



▼録画映像配信



議会を傍聴しませんか！

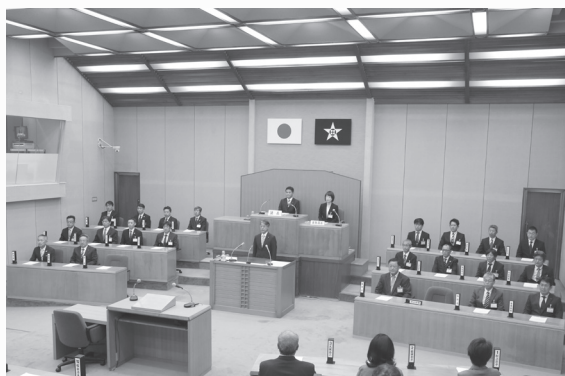
議会では、市民の皆さんの生活に直結する重要な議題を審議しています。

議会は、どなたでも気軽に傍聴できます。議員の考えや市の取組などを知るよい機会となりますので、ぜひ一度傍聴にお越しください。

議場の傍聴席へは、市役所本庁舎（新屋敷町1番地）の5階から入場できます。席数は32席（現在は、新型コロナウイルス感染防止対策のため16席）で、先着順となっており、受付は不要です。定員が超過した場合などは、別室のモニターでご覧いただけます。

また、手話通訳を希望される方は、事前に議会事務局へご相談ください。ただし、申込日によってはご希望に添えない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

次の12月定例会の日程は、8ページをご覧ください。



議 会 活 動 日 誌

8月	【24日】会派代表者会議 【31日】議会運営委員会
9月	【6日】本会議（1日目） 【14日】新庁舎整備及びまちづくり等特別委員会 【15日】本会議（2日目）、議会運営委員会 【16日】本会議（3日目） 【20日】文教厚生委員会、産業建設委員会 【21日】総務企画委員会 【29日】本会議（4日目）、議会運営委員会、総務企画委員会、産業建設委員会、文教厚生委員会、広報委員会、新庁舎整備及びまちづくり等特別委員会
10月	【11日】文教厚生委員会 【12日】文教厚生委員会 【13日】産業建設委員会、広報委員会 【14日】産業建設委員会 【17日】総務企画委員会 【18日】総務企画委員会

議会日程の詳細や市議会だよりの内容等について、ご意見・ご質問等がありましたら、田辺市議会事務局までご連絡ください。

【連絡先】 田辺市議会事務局

〒646-8545 田辺市新屋敷町1

TEL 0739-26-9940（直通）

FAX 0739-25-5579

E-mail: gikai@city.tanabe.lg.jp

田辺市議会ホームページ

<http://www.city.tanabe.lg.jp/gikai/>

次回の「市議会だより」

2月号

（第6回（12月）定例会の報告）

令和4年第6回（12月）定例会の会期日程（予定）

第6回（12月）定例会の会期日程（案）をお知らせします。

日程は諸事情により変更される場合がありますので、恐れ入りますが、傍聴をご希望の場合は、議会事務局まで日時をお問い合わせください。

月	日	会議の内容
11	29	本会議1日目（決算審査委員長報告、議案審議、議案の提案説明）
12	8	本会議2日目（一般質問）
	9	本会議3日目（一般質問）
	12	本会議4日目（一般質問、議案に対する質疑及び委員会付託）
	13	常任委員会（付託議案に係る審査）
	14	常任委員会（付託議案に係る審査）
	20	本会議5日目（委員長報告、議案審議）

※ 本会議の開会予定時刻は、11月29日、12月20日が午後1時、それ以外は午前10時です。

広報委員会
 委員長 松上京子
 副委員長 前田かよ
 委員 加藤喜則
 谷 貞見
 柳 理孝
 橋 智史
 安達克典

怖くて泣く大人を見ることはあまりないでしょう。けれど30代の初め、私は橋の上で声を出して泣きました。橋は沈下橋（潜水橋）。大水の時に水面下に沈む欄干のない橋です。
 車椅子で足が地に着いていないせいか、渡り始めると景色の中で浮いているような感覚になりました。川に吸い込まれそうに動けず、怖くて怖くて、ついにはうわぁんと大声で泣いてしまったのです。先を行く彼は「幅、余裕や。いけるいける」と言うだけで助けに来てくれませんでした。
 数年後この薄情な男と結婚して子供が2人生まれ、さらに数年後家族で同じ沈下橋を渡りました。あんなに怖かったのに、その時の写真を見ると私は笑顔で幸せそうでした。
 8月の豪雨で破損した大斎原の沈下橋。早期復旧が望まれるこの橋にも、誰かの思い出が潜んでいるかも知れません。
 （松上）

編集後記